

キーワード：画像処理、画像情報処理、自動化

研究・地域連携活動の背景・目的

携帯電話・スマートフォン等のデバイスやコンピュータが高性能化し入手しやすくなったことで、画像から情報を自動抽出しコンピュータに判断させる画像情報処理が普及しつつあります。広い分野での応用を模索することで、地域産業への貢献を目指します。

期待される効果などアピールポイント

高性能・高機能なデバイス・コンピュータ等の機材が導入しやすくなったことで、画像情報処理の広い分野での応用が考えられます。その際のキーワードは「自動化」になると考えます。人手を煩わせることなく、ある程度の作業を画像を利用してコンピュータにさせる、という課題へ皆様と共にチャレンジしていきたいと思います。

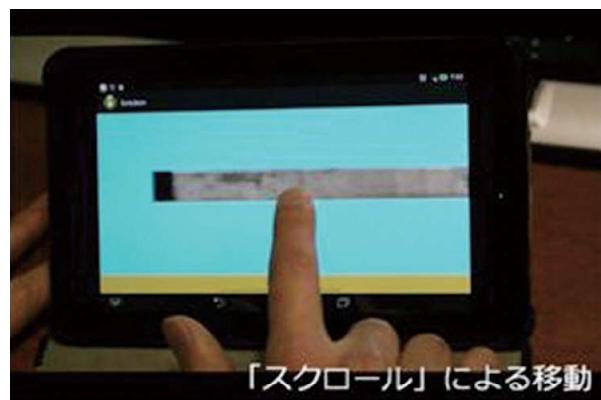
研究・地域連携活動の概要紹介

【手書き文字の認識、手書き署名の認証】

タッチパネルと電子ペンを用いて手書きで署名を行い、本人かどうかを判定（認証）を行う方法を研究・開発を行っています。

【スマートフォンでの画像処理】

スマートフォンのカメラで画像を撮影し、スマートフォン内で画像の処理や情報の抽出を行う手法の研究とアプリケーション開発を行っています。



画像処理・画像情報処理の応用